



ROTARY
INTERNATIONAL

GOVERNOR'S MONTHLY R.I. DISTRICT 260 LETTER

COPY

GOVERNOR: **YASUKI MORI**

PC 440 42-1, ISHIZUKA, HANADACHO, TOYOHASHI, AICHI, JAPAN ☎ 0532-53-1000

1978年4月15日発行

No. 11

The message from President of R.I.

Serve to Unite Mankind

全人類を結びつけるために奉仕せよ

1977～78年度第260地区ガバナー・プログラム

今こそ友情を!

第260地区各ロータリークラブ

会長並びに幹事 殿

ガバナー: 森 恭 樹

東京大会で友情の火を点もそう

Brighten World Fellowship
at Tokyo Convention !



東京大会々場

いよいよ来月の15日から国際ロータリー大会が花の東京で開かれる。日本では1961年に開かれてから17年振りで2度目である。前会は23,366名(外人7,355名,日本人16,011名)で空前の大会と云われたが、今年は円高で多

少出足が阻まれるという懸念はあるが、それでも恐らく4万名をこす今迄にないスケールの大きな国際大会になると期待されている。今年はJ. Davis 会長の指導方針で例年のような職業別会議という形式をとらないで、会長

のテーマである「Serve to Unite Mankind」の精神を徹底させるために提携クラブの強化に力を入れるとの趣向である。そのために17日（水）に開かれる世界社会奉仕会議に力点を置き、各提携地区や提携クラブの人々が一緒に話し合い、今迄のやり方を反省し、又これから一層提携を強化してゆくには如何すればいいかということ話し合って欲しいという考えである。その話し合いのために沢山の部屋やロビーを用意する計画である。

今迄文通していた人がザカに目の前に現われる。あんな事をいって来たのはこの人だったのか、送って来た写真よりズット若いではないか、こんな資料が欲しいと申込んで来たのはこの若者だったのか等と今迄の交流が身に沁みて感ぜられることであろう。

今や世界の人口は38億とも40億とも云われている。そしてその歴史や伝統、又してもそれによって醸し出される環境や生活、経済の相異からくるものの考え方、見方が余りにもかけ離れすぎている。宗教にしてもそうである。一日のうちに何回かお祈りをしなければ暮して行けない回教徒もあれば、宗教は阿片であるとうそぶきながら各自の家では敬虔（けいけん）なお祈りをやめない民族もいる。

世界の富の8割はその中の僅か2割の人の手中に占められているという現実。又その中の6億5,000万の人口は年間の所得が僅かに50ドルであるということ。地球上で満足に食べているのは全人口の僅かに1/3だけで、次の1/3は常に空腹をかかえ、又更に残りの1/3は餓死線上を彷徨している。少なく共毎年1,500万乃至2,000万人の人々が食糧のないために死んでゆくという冷厳な事実。ところが東京都では毎日1,300俵の米が利用されることなく残飯として棄て去られているということ。

今や日本は榮えに榮えて貿易収支は空前の黒字となり、ドル安を尻目に円は益々高くなっている。それなのに如何であろう、この繁栄の国日本で一生働いた退職金と、そこばくの蓄財とをいれて2,500万円あったとする。日本では東京駅から電車で一時間の所で僅かに53坪の猫の額のような土地と建坪31坪のささやかな家しか持てないのに、ドル安で困っていると云われているアメリカでは、ニューヨークでマンハッタンから地下鉄で僅か26分の所に同じ額の10万ドルでは1,200坪の広大

な土地と120坪の豪壮な自分の家が持てるという。

何という格差であろうか。先進国同志のアメリカと日本に於て既にかくの如くである。ましてや開発途上国などと変てこな名称で呼ばれている国々との差は一体どれ程であろう。この経済的格差の上に更に歴史、伝統、それに培われた風俗、習慣とのコンビネーションとを考えれば、種々雑多などの表現では到底現わしきれない程の複雑な人種がこの地球の上で暮していると云えるのである。無理解や又そこから来る紛争の火種は数え切れない程多いと思わねばならない。このことがJ. Davis会長の頭について離れないのである。ロータリーが全ての事を解決する力がある等とは夢にも思わないが、ロータリアンは世界中の人の心と心とを結びつける事によって、少しでもこんな紛争になる根源を未然に防げないだろうか、いや防ぐ様に努めねばならないというのがこの哲学的発想の眼目である。

J. Davis 会長は特に今年の国際大会に新しいメッセージを送って「ロータリー国際大会は、毎年我々に、そうであって欲しい、そうでなくてはならないのだ、という人間のあり方を垣間見せてくれる。そこに見られるものは、他人の欠点や異様なしぐさに対する寛容、他国の行動にひそむ動機を理解しようとする心構え、又人種や宗教あるいは又生れついた境遇とか、階級的、宗派的な対立などによって人間を差別しようとする一方的な主張に耳を貸すことを潔しとしない心である。それは力ずくとは全く無縁であり友愛によって高められた人間的 精神である」とのべている。

いよいよ友情を温める機会も目睫にせまった。152ヶ国のロータリアンが膝と膝、肩と肩とを触れ合う、こんな機会は何度もあるものではない。大勢のロータリアンが東京の国際大会に出席して、思いがけない青い目の人の善意を汲みとろうではありませんか。恐れることなく下手な英語で何でもかでも話し合ってみようではありませんか。

元駐日大使で現在ハーバード大学教授であるエドウィン・O・ライシャワー博士の全世界の国民の相互の結びつきに就いての講演は今大会の白眉である。大いに御期待頂き度いと思う。

では皆さん、東京大会で会いましょう。

東京国際大会 見どころ 聞きどころ

最終日(18日)迄積極的に参加し、大会を盛りあげよう

世界社会奉仕会議に注目！

東京での国際大会も間近に迫り、参加者も4万人の登録が予定されています。

R. I. J. Davis 会長は大会を前に全地区ガバナーに対し、期間を通じて積極的な参加を全ロータリアンに呼びかけ、中でも大会4日目(5月17日)の午後の世界社会奉仕会議に注目する様望んでいます。特に登録者全員が同会議に参加し、組合わされた地区のロータリアン同志が個人的な交友関係を結び、国際奉仕活動について協議されること要請しています。

大会プログラム・ハイライト

- 5月14日・開会式 15時、19時(2回)
 - ・会長挨拶、余興「日本の四季」
- 5月15日・講演J. デービス会長「人類を結びつけるために奉仕せよ」
 - ・特別番組「アジアの声」ナレーター：ビチャイ・ラタクル(タイ)
 - パネリスト：R. K. サブー(印)
 - F. C. デルガド(比) 呉在璟(韓)
 - S. H. サング(香) 向笠広次(日)
 - 主要余興：NHK交響楽団
- 5月16日・財務報告：グロスマンR.I. 財務長
記念講演：本邦第1回財団奨学生清水長一君(日本B・H総社長)
 - ・R. 財団報告：W. C. カーターR. 財団管理委員長
 - ・記念講演：ヘスター国連大学長
- 5月17日・R. 年次報告：事務総長
 - ・特別番組：世界社会奉仕シンポジウム「世界社会に奉仕する為に」
モデレーター、ジョージ・ユーリッグ(米) パネリスト、斉木亀治郎(日) 外4名
 - ・世界社会奉仕と組合せ地区及びクラブ会議
- 5月18日・講演：C. レノフR. I. 次期会長
 - ・記念講演：ライシャワー博士

東京R. I. 青少年交換計画会議

東京国際大会の直前5月12～13日の両日、日本で初めて国際青少年交換計画をよりよく推進する為の会議が開かれます。会議は全体会議、分科会、講演、質疑応答、各種オリエンテーション等を1種のシンポジウム形式で実施し、会場は東京ヒルトンホテルです。

登録料1名¥9,600、晩さん会費¥6,100、各地区から3～6名の代表を是非参加させて下さい。

本会場収容人員は2万名

会場は国立競技場第1体育館と第2体育館で収容人員は第1体育館17,000名、第2体育館3,000名の合計2万名です。開会式は2回くり返して行われ4万名の登録者全員が入場出来ませんが、席取り競争は是非止めましょう。

「友愛の家」を有効に利用しよう

帝国ホテル孔雀の間に期間中設けられる「友愛の家」は是非一度は訪ずれて下さい。会場にはインフォメーション、観光、ホームホスピタリティー、バナー交換所、郵便局、軽い飲物等のコーナーが設けられる予定です。

又、若い人の為にはいつもの様に友愛の家の近くに青少年の家が設けられます。

大会中の交通と観光

大会中は友愛の家一大会場等のバスが運行されますが、海外からの全員に出来るだけゆずって、国内会員の方々は会場周辺の混雑と駐車難を考慮すると出来る限り国電、地下鉄をご利用下さい。下車駅は地下鉄「千代田線明治神宮前」又は国電原宿駅です。

国電原宿から会場迄徒歩約3分、渋谷より約15分、地下鉄神宮前から約3分の道程です。

又、日本人の為に東京観光コースが種々用意されています。チケットは本会場か友愛の家でお求め下さい。これらの多くは昼食或いは夕食を含んでいます。

R. I. 第 260 地区 I. G. F. 開催

三河第2, 三河第1, 尾張第2

〔三河第 2 分区〕

三河第 2 分区 I. G. F. は 豊田 R. C. をホストとして 3 月 5 日、豊田市トヨタ健保会館で開かれた。



三河第 2 分区 I. G. F. 会場

会議はフォーラムリーダー神谷分区代理のもとで 11 R. C. 281 名の会員が 6 部会にわかれ討論した。森ガバナー等特別出席者は 1 部会 30 分宛巡回して指導助言した。特にガバナーの指示により参加者全員の発言があり、中でも新入会員の発言が多く、活発な討論の場となった。16 時 40 分閉会。

〔三河第 1 分区〕

三河第 1 分区 I. G. F. が 3 月 12 日、豊川 R. C. のホストで新装なった豊川信金本店で開催された。板倉分区代理の司会で分区内 9 クラブ 190 名の会員がクラブ奉仕、社会奉仕、職業奉仕、国際奉仕の 4 部門にわかれ、終日熱心な討論を行った。会議はテーブルディスカッション方式により、各テーブルで討論したものをテーブルマスターが発表した。特に各人の事例の体験による奉仕の具体例は新入会員にとってロータリーに対する認識を一層深め意義深い 1 日となった。



三河第 1 分区 I. G. F. 会場

〔尾張第 2 分区〕

「……この世をあげての不況時代にロータリーの友愛は如何にあるべきか」といった誠に今日的な森ガバナーの言葉で始った尾張第 2 分区 I. G. F. は 309 名の多数の出席者を集めた。一宮 R. C. をホストに名古屋都ホテルに会場を設け、3 月 19 日、午前 9 時 30 分開会。5 人のパネリストの意見発表、安野、近藤両アドバイザーの適切な助言で時にユーモアを混じえ、有意義な討論の場を作りあげた。

福田分区代理の司会で会はずに進み「調子の出た所で会を終らねばならぬ」（森ガバナーの結びの言葉）ということになったが「物よりも心のつながりを求める奉仕」が随所に強調され、印象深いフォーラムだった。



尾張第 2 分区 I. G. F. 会場

統 計 (R. の友 3 月号より)

◎ R. C. のある国家数	152 カ国
世界のクラブ数	17,568 クラブ
ク 会員数	818,900 名
◎ 日本のロータリー	
クラブ数	1,384 クラブ
会員数	75,805 名
◎ ローターアクト C. のある国家数	73 カ国
世界のクラブ数	2,812 クラブ
ク 会員数	56,240 名
◎ インターアクト C. のある国家数	71 カ国
世界のクラブ数	3,425 クラブ
ク 会員数	75,350 名
◎ 7 月 1 日以降の P. ハリスフェロー	3,388 名
全世界の P. ハリスフェロー	25,347 名

米山記念週間近づく

来る4月22～28日は米山記念週間です。この週間は1946年4月亡くなった米山梅吉翁を記念して設けられたもので1975年より行われている。各R.C.ではこの期間中、わが国へロータリークラブを導入した米山翁の遺徳をしのび、併せて1953年4月東京R.C.ではじめられ、1967年財団となった米山記念奨学会の事業への理解とその充実発展を期す為の催しをもつことになっています。昨年末迄の累計額は12億6千万円にのぼり、発足以来、延べで1,975名が奨学金を受けている。昭和53年度奨学生総数は240名で、内継続予定者107名を差引くと新規に133名が対象となる。

昭和53年度米山奨学生決定

第260地区米山記念奨学生選考委員会は3月17日正午からホテルニューナゴヤで昭和53年度米山奨学生の選考を行った。

- 施 徳洋 (台湾) 中京大学在学中
1年支給(名古屋和合R.C.)
- 周 英敏 (台湾) 名古屋大学在学中
大学院前期2年(名古屋東R.C.)
- 簡 良鐘 (台湾) 愛知学院大学
1年支給(名古屋北R.C.)
- 徐 達宏 (台湾) 愛知学院大学
1年支給(東知多R.C.)
- サクセナ・ラジェッシュ(印)名古屋大学
1年支給(名古屋中R.C.)

260地区 (財)ロータリー米山記念奨学会寄付金一覧表 (S 52.12.31現在)									
クラブ名	普通寄付金		特別寄付金	寄付金累計	クラブ名	普通寄付金		特別寄付金	寄付金累計
	52/7～52/12 期間入金分	累 計				52/7～52/12 期間入金分	累 計		
あ ま	72,000	661,750		661,750	名古屋空港	46,500	284,250		284,250
渥 美	93,000	524,600	50,000	574,600	名古屋港	107,000	1,279,750	508,000	1,787,750
安 城	63,000	1,038,700	100,000	1,138,700	名古屋守山	115,500	1,082,800	120,000	1,202,800
尾 西	70,500	826,250	100,000	926,250	名古屋中	77,000	853,000	200,000	1,053,000
蒲 郡	54,000	1,046,400	335,000	1,381,400	名古屋北	99,000	1,469,350	1,928,000	3,397,350
白 馬	21,750	145,500		145,500	名古屋南	105,000	1,593,000	635,000	2,228,000
半 田	51,000	1,126,700	50,000	1,176,700	名古屋東南	56,250	741,850	300,000	1,041,850
碧 南	52,500	972,250	62,000	1,034,250	名古屋西	98,250	2,037,950	200,000	2,237,950
一 宮	67,500	1,351,150	350,000	1,701,150	名古屋和合	58,000	445,500		445,500
一 宮 北	57,750	874,600	123,000	997,600	中 野	35,250	255,000		255,000
飯 田	51,000	1,051,650	300,000	1,351,650	西 尾	51,000	910,900		910,900
飯 田 南	45,750	659,500		659,500	西春日井	195,000	345,750	138,047	483,797
飯 島	24,750	385,450		385,450	岡 谷	59,000	857,900		857,900
伊 那	67,000	940,500		940,500	岡 崎	57,750	1,128,550	1,226,700	2,355,250
稲 沢	36,000	594,200	100,000	694,200	岡 崎 東	38,250	273,000	434,280	707,280
犬 山	48,000	1,029,250	150,000	1,179,250	岡 崎 南	48,750	741,150	380,000	1,121,150
一 色	36,750	575,700		575,700	奥 三 河	37,500	349,750	64,000	413,750
東 知 多	30,750	564,950	105,812	670,762	大 町	49,500	652,000	100,000	752,000
富 士 見	21,750	220,750		220,750	尾 張 旭	41,000	389,300	60,000	449,300
刈 谷	53,250	970,500		970,500	瀬 戸	51,750	934,450		934,450
軽 井 沢	54,000	527,250		527,250	新 城	36,000	450,950		450,950
春 日 井	69,000	843,950	200,000	1,043,950	諏 訪	44,250	847,400		847,400
木 曾	31,500	426,500		426,500	高 浜	45,000	536,700	47,000	583,700
駒 ヶ 根	46,500	917,300		917,300	田 原	37,500	654,600	10,200	664,800
小 牧	57,000	564,950	700,000	1,264,950	辰 野	33,750	579,900	10,000	589,900
小 諸	39,750	602,050		602,050	戸倉上山田	24,000	366,650		366,650
江 南	42,750	600,800	250,000	850,800	常 滑	56,000	639,950	400,000	1,039,950
九 子	28,500	432,150		432,150	東 海	45,000	539,000		539,000
松 本	73,000	1,331,150		1,331,150	豊 橋	77,250	1,487,950	5,493,000	6,980,950
松 本 南	79,000	1,189,500		1,189,500	豊 橋 北	69,750	1,297,150	268,000	1,565,150
松 本 西南	46,000	435,000	300,000	735,000	豊 橋 南	42,000	584,550	637,500	1,222,050
松 川	27,750	373,900		373,900	豊 川	45,750	805,750		805,750
南 佐 久	21,000	80,250		80,250	豊 田	62,250	1,226,150	200,000	1,426,150
箕 輪	18,000	89,000		89,000	豊 田 西	40,500	482,000		482,000
長 野	112,500	1,144,900		1,144,900	津 島	73,000	1,269,500	50,000	1,319,500
長 野 東	51,750	723,050	100,000	823,050	上 田	49,500	963,600		963,600
名 古 屋	215,000	3,913,900		3,913,900	年次大会事務局			500,000	500,000
名 古 屋 東	64,500	1,129,700		1,129,700	そ の 他			131,000	131,000
					計	4,304,250	60,242,650	17,416,539	77,659,189

第 260 地区青少年交換の現況

I. 1977~78年1ヶ年派遣学生

7月30日15時30分着 J L 071 便で帰国

- ①土屋佳美(松本南) D.502 加
- ②武井美樹(上田) D.503 米
- ③有川直子(同) D.642 同
- ④高野弘子(丸子) D.552 同
- ⑤小口浩美(箕輪) D.539 同
- ⑥高橋千晴(駒ヶ根) D.555 加
- ⑦高木珍枝(松本) 同 同
- ⑧佐藤寿晃(名古屋港) 同 同
- ⑨神谷理江(高浜) D.561 米

II. 1977~78年11ヶ年受入学生

- ①Kevin Doak (D.642 米) 上田
- ②Rhonda Fields (D.552 同) 丸子
- ③Patricia Skillman (D.502 同) 松本南
- ④Mark Alan Smith (D.503 同) 高浜
- ⑤Susan Marie Powers (D.539 同) 箕輪
- ⑥Donna Frances Bayda (D.555 加) 松本
- ⑦M. A. Patricia Nelson (同) 名古屋港
- ⑧Colyn Crawley (同) 駒ヶ根
- ⑨Richard Peter Huettl (D.561 米) 大町

III. 豪州受入学生 1月14日帰国

- ①Mary M. Prior (D.963) 東海
- ②Jennifer K. Pullen (同) 刈谷

IV. 豪州派遣学生 3月帰国

- ①安藤順子(東海) D.963
- ②塚田 茂(大町) 同

V. 豪州受入学生 1月15日到着1年滞在

- ①Rosemary T. Barker (D.963) 東海
- ②Paul J. Killoran (同) 大町, 松本

VI. 豪州派遣学生 3月25日 QF-22で出発

- ①橋本直子(東海) D.963
- ②水口裕子(大町) 同

VII. 1978~79年1ヶ年派遣学生予定者

- ①翠川理智子(丸子) 地区未定 米
- ②唐沢小百合(箕輪) D.503 同
- ③坂上 剛(松本南) D.561 同
- ④佐藤美子(松本) D.555 加
- ⑤神谷しおり(高浜) D.502 米
- ⑥武藤薫子(東海) D.539 同
- ⑦林加奈子(名古屋) D.555 加
- ⑧塚田好子(上田) D.552 米

次年度地区役員ご紹介

(敬称略)

- ・地区幹事 牧野 達郎(常滑)
- ・地区副幹事 田中 韶二(同)
- ・同 藤井 四郎(同)
- ・地区会計長 藤井 茂(同)
- ・尾張第1分区代理 鈴木 亮三(半田)
- ・尾張第2分区代理 片山復四郎(小牧)
- ・三河第1分区代理 花田 利雄(豊橋)
- ・三河第2分区代理 水野 茂樹(刈谷)
- ・東北信分区代理 駒崎鉄五郎(上田)
- ・南信第1分区代理 浦沢富意知(木曾)
- ・南信第2分区代理 三井 毅(駒ヶ根)
- ・クラブ奉仕委員長 森 泰樹(豊橋)
- ・環境問題委員長 原 享二(飯田)
- ・職業分類委員長 安野 譲次(一宮)
- ・会員増強委員長 藤原 正雄(諏訪)
- ・拡大委員長 山田市三郎(名古屋南)
- ・広報委員長 石井 武夫(名古屋港)
- ・職業奉仕委員長 川瀬 保(名古屋南)
- ・R.財団委員長 森 泰樹(豊橋)
- ・財団教育補助金委員長 小山福松(名古屋和合)
- ・財団学友委員長 伊藤 長一(名古屋西)
- ・財団推進委員長 荒川長太郎(名古屋)
- ・研究G.交換委員長 鮎谷賢太郎(名古屋)
- ・青少年奉仕委員長 佐藤 知雄(名古屋東)
- ・青少年交換委員長 鈴木 武二(名古屋)
- ・インターアクト委員長 渡辺末次郎(豊田)
- ・ローターアクト委員長 梅田 章次(岡崎)
- ・組合せ地区C.委員長 下郷弥太郎(名古屋東南)
- ・世界社会奉仕委員長 小玉 知夫(名古屋)
- ・世界親睦委員長 水野 民也(名古屋東)
- ・地区資金委員長 中井 武雄(名古屋東)
- ・米山記念奨学委員長 小森 久夫(豊橋南)
- ・雑誌委員長(友委員) 三井 章義(諏訪)

TVロータリーアワーへどうぞ

比国S.デルモンテR. C.

比国サンフランシスコ・デルモンテR. C. では“ロータリーアワー”という週間TVプログラムをもって居り、マニラ又はクエゾン市に滞在する外国ロータリアンをゲストにまねく。土曜日の夜是非下記へ連絡を下さい。

Mr. Antonio P. Pascual, 844

Retiro St., Quezon City Ph. 3008

おめでとう

ポールハリスフェロー

☆富島 宗富君 (名古屋守山)	1月20日
☆片岡 稔君 (津 島)	2月14日
☆依田 武勝君 (南佐久)	同上
☆五味 数武君 (富士見)	同上
☆小川 篤介君 (軽井沢)	同上
☆依馬 昭夫君 (木 曽)	同上
☆浦沢富意知君 (同上)	2月15日
☆鈴木熊太郎君 (西 尾)	2月28日
☆小田井実郎君 (同上)	同上
☆小山甚三郎君 (小 諸)	同上
☆鮎谷賢太郎君 (名古屋)	同上
☆長田 善一君 (一 色)	同上
☆長坂 迅治君 (名古屋港)	同上
☆鳥山 幸男君 (西 尾)	3月7日
☆篠田 義一君 (松 本)	同上
☆工藤 芳夫君 (丸 子)	同上
☆松川 与郎君 (西 尾)	同上
☆熊谷 利雄君 (飯田南)	3月20日

米山奨学会への特別寄付

☆平岩 賢治君 (岡崎南R.C.)	㊦ ¥10,000
☆川部 庭資君 (豊橋R.C.)	¥30,000
☆千賀 武弥君 (岡崎南R.C.)	¥10,000
☆松井 徳三君 (同上)	¥10,000
☆松井 義夫君 (豊橋南R.C.)	¥30,000
☆田中 正太君 (西尾R.C.)	¥300,000
(米山功労者)	
☆加藤 赴夫君 (西尾R.C.)	¥300,000
(米山功労者)	
☆岩瀬 一三君 (岡崎南R.C.)	㊦ ¥30,000
☆大島 照夫君 (豊橋R.C.)	¥30,000
☆岡崎東R.C.	2月22日 ¥5,978

第5回地区諮問委員会開催

第5回地区諮問委員会は3月24日11時半からホテルニューナゴヤで開かれた。

〔協議事項〕①次年度地区委員会及び地区役員について②次年度地区予算について③地区協議会(6月3, 4日)について

〔報告事項〕①ガバナー連絡会議②新クラブ結成経過③R.A.C.地区協開催④次年度会長、幹事会開催⑤1979~80年度大会ホスト

訃 報

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

沢田 春次君(一宮北R.C.) 75才

昭和53年3月4日逝去。シニア・アクティブ(元繊維品販売) 沢田 麟社長

高橋正四郎君(丸子R.C.) 50才

昭和53年3月6日逝去。中華料理。中華料理玉久代表者

樋口 一幸君(一宮北R.C.) 72才

昭和53年3月11日逝去。シニア・アクティブ(元自動車部品製造) アイコク工業 麟社長

英文「ロータリーの友」

第8号4月刊行

英文「ロータリーの友」は東京国際大会に焦点をあわせ今月発行されます。

本号は松下幸之助氏(大阪R.C.)の「共存共栄の経済交流を」の外、日本のR.C.の現況を伝える記事が載せられています。この他、外国人向けに Instant Japanese のタイトルで3頁にわたって即席日本語会話や、海外のお客さん同士が“ちょっと1杯”という場合役に立つ様 Enjoy Japan のコラムに Night Life (P.79) の欄もあります。

ホームホスピタリティには「友」英語版を非お忘れなくご用意下さい。

1979~80年度 ロータリー財団

教育補助金奨学生選考会ご案内

同選考会は下記の通り開かれます。

記

- 日時 昭和53年4月19日(水) 9.30~16.00
- 場所 名古屋市科学館(地下鉄伏見駅下車) 名古屋中区栄2-17(T.052-201-4486)
- 日程 9.30~ 9.50 受付
10.00~10.20 オリエンテーション
10.20~11.00 筆記試験
11.00~11.30 昼食(用意有)
11.30~16.00 面接(遠隔地の人より)
- 問合せ先はガバナー事務所渡辺迄。

3月度 分區別平均出席率及び会員数

順位	平均出席率	分 区 名	当月会員数	前月会員数	増減
1	99.15	南信第2分区	398	397	+1
2	98.51	三河第2分区	715	711	+4
3	98.01	尾張第2分区	898	898	0
4	97.25	尾張第1分区	1,281	1,275	+6
5	96.34	三河第1分区	594	592	+2
6	96.11	南信第1分区	486	490	-4
7	93.94	東北信分区	450	450	0
全クラブ平均出席率 97.13%					
1977年7月1日対比会員数純増累計 +101名					

事務局だより

- ◎先に河合地区会計長ホール・イン・ワンの報告を申し上げましたが、今度は山田バストガバナーがホール・イン・ワンの快挙をなしとげられました。中日新聞の伝える所によりますと3月12日東山カントリー倶楽部の16番ホールでとのこと。「クラブ握って半世紀、あきらめていたのに…」との弁。誠に目出とうございます。

桜前線の到来と共にゴルフシーズン入りです。2度あることは3度あるの譬え通り今度は森ガバナーの番かもヨ……。

- ◎前10号のガバナーズレターで森ガバナーは「Sheldonの哲学的思想を胸に秘めて今日も明日もロータリーに邁進しようではありませんか」と日頃の持論を披れきされましたが表紙を飾った Sheldon の写真入手には色々苦勞されました。

アレコレ考えた末、ロータリーの友へお願いしましたらたちどころに送って頂きました。今更の如く「友」の実力を再認識しました。ガバナーも大変なお喜びでした。厚く御礼申し上げます。

- ◎いよいよ、東京国際大会が近づいて参りました。期間中はガバナー事務所全員東京大会へ出席致しますので事務所休業です。ガバナーズレターも通常の発行日毎月15日が丁度大会期間中に当たりますので第12号の発行を1週間遅らせて頂きます。悪しからずご了承下さい。

(石川記)

3月度 分區別会員数及び出席率

昭和53年3月31日現在

分 区	順 位	ク ラ ブ 名	会 員 数	出 席 率	例 会 数	前 会 員 数	増 減
尾 張 第 1 分 区 (14C)	1	名古屋和合	60	100.00	5	61	-1
	2	名古屋北	102	99.80	5	101	+1
	3	名古屋中	78	99.36	4	76	+2
	4	名古屋港	111	99.28	5	111	0
	5	名古屋東南	78	98.45	5	77	+1
	6	名古屋南	112	98.42	5	109	+3
	7	常滑	57	98.25	5	57	0
	8	名古屋東	90	97.98	4	90	0
	9	名古屋西	134	97.95	5	135	-1
	9	名古屋守山	76	97.95	4	75	+1
	11	東海	46	94.79	5	46	0
	12	半田	73	94.49	5	71	+2
	13	名古屋	223	93.36	3	225	-2
	14	東知多	41	91.46	4	41	0
尾 張 第 2 分 区 (14C)	1	津島	72	100.00	5	72	0
	1	犬山	63	100.00	3	63	0
	1	尾張旭	42	100.00	5	40	+2
	4	春日井	73	99.73	5	73	0
	5	あま	71	99.64	4	71	0
	6	江南	59	99.26	5	59	0
	7	西春日井	64	98.93	3	64	0
	8	瀬戸	73	98.90	5	73	0
	9	名古屋空港	60	98.75	4	60	0
	10	一宮	89	97.36	4	88	+1
	11	稲沢	53	97.28	5	53	0
	12	一宮北	72	96.70	5	75	-3
	13	小牧	57	95.09	5	57	0
	14	尾西	50	90.43	4	50	0
三 河 第 1 分 区 (9C)	1	豊橋南	59	99.58	4	60	-1
	2	豊橋	106	99.32	5	105	+1
	3	豊川	63	98.36	5	62	+1
	4	田原	55	97.80	5	54	+1
	5	豊橋北	94	97.78	3	94	0
	6	奥三河	51	94.70	4	50	+1
	7	渥美	47	94.47	5	47	0
	8	蒲郡	72	93.55	4	72	0
	9	新城	47	91.49	5	48	-1
三 河 第 2 分 区 (11C)	1	安城	66	99.69	5	65	+1
	2	豊田	86	99.26	5	83	+3
	3	豊田西	57	99.13	4	58	-1
	4	岡崎	67	99.10	5	67	0
	5	岡崎南	80	98.89	5	79	+1
	6	刈谷	73	98.83	4	71	+2
	7	西尾	72	98.60	3	72	0
	8	碧南	66	98.18	5	67	-1
	9	一色	51	98.04	5	51	0
	10	高浜	45	97.69	3	45	0
	11	岡崎東	52	96.15	5	53	-1
東 北 信 分 区 (9C)	1	軽井沢	39	100.00	4	39	0
	2	小諸	56	95.71	4	56	0
	3	中野	51	95.09	5	48	+3
	4	南佐野	28	95.06	3	28	0
	5	長上野	78	94.70	3	78	0
	6	長野	64	94.27	4	63	+1
	7	丸野東	67	93.89	5	69	-2
	8	丸野西	33	90.90	5	35	-2
	9	戸倉上山田	34	85.82	5	34	0
南 信 第 1 分 区 (9C)	1	松本南	84	100.00	4	84	0
	1	岡谷	59	100.00	3	60	-1
	3	松本	75	98.67	5	77	-2
	4	富士見	29	97.90	5	29	0
	5	松本西南	43	96.90	3	42	+1
	6	諏訪	56	93.22	5	57	-1
	7	大町	62	93.04	5	64	-2
	8	木曾	47	92.75	3	47	0
	9	白馬	31	92.47	3	30	+1
南 信 第 2 分 区 (8C)	1	駒ヶ根	60	100.00	4	60	0
	1	辰野	47	100.00	5	48	-1
	1	飯島	33	100.00	3	33	0
	1	箕輪	26	100.00	5	26	0
	5	飯田	69	99.38	5	70	-1
	6	飯田南	65	99.36	5	62	+3
	7	伊那	64	98.02	5	64	0
	8	松川	34	96.42	5	34	0
当月会員数総計			4,822	前月会員数総計		4,813	増減 +9